

---

## QA8-33 米の安全性は、どうなっていますか。

---

### A

- ① 米については、過去の検査結果から対策が必要と考えられる一部の地域では適切な量のカリウム肥料を施肥して、放射性セシウムの吸収抑制対策が図られています。
- ② 避難指示区域等については、避難指示区域の見直しや前年産の検査結果を踏まえて「米の作付等に関する方針」を定めており、吸収抑制対策や収穫後の検査を組み合わせた安全確保の取組を行っています。
- ③ これらの対策により、基準値の超過割合は年々減少し、平成 27 年産米については基準値を超過するものではありませんでした。

#### 統一的な基礎資料の関連項目

下巻 第 8 章 90 ページ「農産物に係る放射性物質の移行低減対策(2/5)-カリ施肥による吸収抑制対策-」

下巻 第 8 章 94 ページ「米の作付等に関する方針」

下巻 第 8 章 96 ページ「福島県における米の全袋検査」

下巻 第 8 章 98 ページ「米(全袋検査を含む)の検査結果の推移」

---

出典：消費者庁「食品と放射能 Q&A」(第 10 版) より作成

出典の公開日：平成 28 年 3 月 15 日

本資料への収録日：平成 29 年 3 月 31 日